

# 地域おこし協力隊のふくしま散歩！



地域おこし協力隊  
古市 太介

こんにちは。福島町青少年交流センター「新潮学舎」のハウスマスターの古市です。

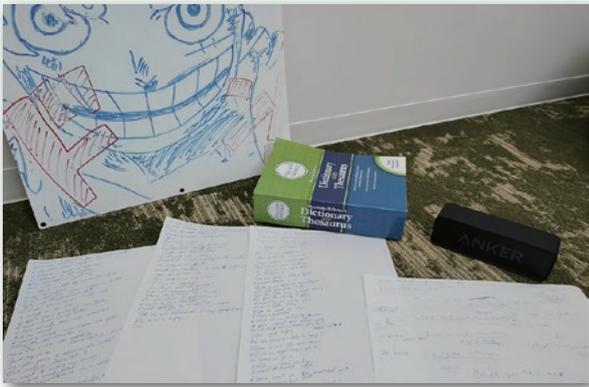
新潮学舎の高校生たちは勉強、部活、バイトや行事とそれぞれ忙しく過ごしており、入学当初のように夕食後に集まって歓談をする、といったことが減り、少し寂しいと感じるとともにそれぞれの変化や成長も実感しております。

共同生活を通して、まず私自身が学び、成長しているというのもまた事実です。たとえば陸上の短距離。高校生の練習相手（かませ犬？）として高校生ぶりに全力ダッシュをしてみました。これが大変につらい。思ったように体が動きません。そのYouTubeを見ながら自分の課題を分析し、練習し、タイムを計ってみる、を繰り返して2か月、ついに15年ぶりに陸上の記録会に出場してきました。

その結果は…なかなか悲惨なもので落ち込みましたが、しかしああでもない、こうでもない、の試行錯誤は「部活に行かないと顧問

の先生にどやされるなあ」と受け身だった学生時代とはまったく違うわくわくする体験でした。くやしい気持ちに向き合いつつも、前に進むための「正しい現状認識」ができたことは有意義でした。

10月7日の福島商業高校のオープンキャンパスは道南エリアの外からも十六名の参加申し込みがあります。全国募集を行うほかの高校の話の聞くと「入学前後の期待のギャップ」でつまづく生徒も多いそうです。そのため、来てくださる生徒さん・保護者さまには進路選択に役立つ「正しい情報」をお伝えすることが誠意かと考えます。そのうえで入学を決めてくれたら嬉しいし頼もしく思います。



英会話学習も動画サイトなどを活用しています



地域おこし協力隊  
坂口 寿美

こんにちは！今夏は近年稀にみる猛暑が続いておりますが、町民の皆様お元気にお過ごしでしょうか！

私は厳しい暑さにも耐えながら、岩部クルーズの業務や商工会青年部として町内イベントへの参加など、元気いっぱい日々の業務等に勤しんでおりました。

岩部クルーズ業務も10月に入り、営業期間が残りわずかとなりました。

今シーズンも道内外より大変多くのお客様に乗船頂いており、私も8月頃よりいよいよお客様を乗せて、段階的ではあります船頭としてデビューさせて頂いたところでした。

現船長に比べますと操船技術はまだまだ劣りますが、「安心」「安全」を念頭にこれまで習得してきた技術や知識を活かしながら今シーズン終了まで業務に邁進してまいります。

また、福島町まちづくり工房での新規事業として取り組んでおります町内産蝦夷鹿角を利活用したキャンプアイテムも本格的に販売を開始致しまして、多くのキャンパーより高い評価をいただいているところです。

生産管理を任されている立場として、製品の更なる品質向上や全国各地のキャンパーへの発信等に努めてまいります。

地域おこし協力隊として赴任し、残りの任期が約1年となりました。

残りの任期も自分に課せられた業務に責任を持って努め、道内外の方へ福島町の魅力等を発信し、町の活性化に繋げられるよう活動して参ります。



鹿角キャンプアイテム